霧島ジオパーク

01

見て感じて考えよう！

丸尾滝周辺

（鹿児島県霧島市）

火山が教えてくれる大地のひみつを探ろう

霧島ジオパーク公式キャラクター
≪キリッチ≫

【霧島ジオパークってどこ?】

霧島ジオパークは、宮崎県と鹿児島県にまたがる霧島山を中心とした地域にあります。霧島山は大小20を超える火山が折り重なってできており、現在も活発な活動を続けています。

調べたことを書いてみよう

現地に行って、自分の目で見たこと、
考えたこと、調べたことを書いてみよう。

Q1. あなたが住んでいるところの近くには、どんな温泉があるか調べてみよう。

Q2. 霧島ジオパークには、丸尾滝とよくにた規則正しい岩のわれ目を見ることができるところがあります。行って観察してみよう。

2026年5月発行
編集：霧島ジオパーク教育教材制作委員会

このパンフレットで紹介した場所は地域の宝物です。
大事に受け継いでいきましょう。
訪れる際は安全に気を付けましょう。

色や温度…なぜちがう？

（霧島市HP）

丸尾自然探勝路の植物（まるおしぜんたんしょうろ）

霧島温泉郷（きりしまおんせんきょう）の森をめぐる約2.3キロの遊歩道です。1年中、緑の葉っぱがしげっている常緑広葉樹（照葉樹（しょうようじゅ））などを多く見ることができます。

Q 樹木（じゅもく）の木肌（きはだ）や葉っぱを調べてみよう。

硫黄谷噴気地帯（いおうだにふんきちたい）

霧島山（きりしまやま）の火山活動による噴気地帯（ふんきちたい）で、大地のエネルギーを間近に感じることができます。道路を守るために火山と向き合ってきた人々の苦労（くろう）を知ることができます。

Q 道路や足元のタイルの色を見てみよう。どうして色が変わっているのかな？

大浪池

霧島新燃荘

新湯温泉新燃荘

千畳敷（せんじょうじき）

丸尾滝の北にあります。霧島山の噴火（ふんか）で流れ出た溶岩（ようがん）が固まり、石の表面は水でけずられ、平らな石畳（いしだたみ）状になっています。

Q 水の様子を観察（かんさつ）してみよう。

Q 川底（かわそこ）に注目して観察（かんさつ）してみよう。

霧島ホテル

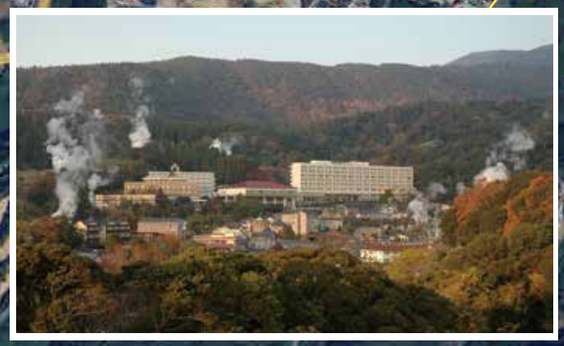
霧島国際ホテル

霧島温泉市場

ホテル霧島キャッスル

北消防署

高千穂小学校



霧島温泉郷（きりしまおんせんきょう）

蒸気（じょうき）がモクモクと立ち上っていることが特徴（とくちょう）で、活火山ならではの景色（けしき）を楽しむことができます。

（霧島市HP）

Q 温泉の蒸気（じょうき）はどんなことに活用されているかな？

岩風呂（いわぶろ）

霧島最古（きりしまさいこ）といわれている天然（てんねん）の温泉（おんせん）で

Q お湯の色や温度を調べてみよう。

丸尾滝

霧島山の噴火で流れた溶岩の上にできた滝です。音やにおいを感じてみよう。

（霧島ジオパークHP）

Q この上流の千畳敷との関係を考えてみよう。

方位

北 北東 東 南東 南 南西 西 北西

2km

© Google Earth, Image
© 2025 Maxar Technologies, Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO
© 2025 Airbus

※場所によっては危険な場所があります。